



臨床検査技師
阿部 早紀

新型コロナウイルス検査について

厳しい寒さは残るものの、唇の上では春を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
熊本県でも、2020年に新型コロナウイルス感染者が確認されて以降、感染拡大に伴い、当院でも新型コロナウイルス検査を始めました。2021年1月末には検査機器を導入し、PCR検査が院内で行えるようになりました。今回は、新型コロナウイルスに対する当院の検査についてお話しします。

◆検査方法って色々あるけど何が違うの？

新型コロナウイルスが流行してからテレビや新聞で、連日新型コロナウイルス関連のニュースが報道されています。報道では、PCR検査や抗原検査など、新型コロナウイルスが流行してから初めて聞いた言葉もあると思います。代表的な3つの検査方法の違いについて説明します。

	PCR検査	抗原検査	抗体検査
検査で判る事	現在感染しているか		過去に感染したことがあるか、またはワクチン接種後に抗体がついているか
検査材料	鼻咽頭ぬぐい液 または唾液	鼻咽頭ぬぐい液	血液
分析するもの	ウイルスの遺伝子	ウイルスのタンパク質	血液中のタンパク質(抗体)

●PCR検査

PCRとは、正式名称「ポリメラーゼ連鎖反応(Polymerase Chain Reaction)」の略で、検査したいウイルス等の遺伝子を、専用の機器で増幅させ検出する検査方法です。微量のウイルスでも反応するため、無症状のスクリーニング検査にも用いられます。

当院で使用しているPCR検査機器は、感度・特異度ともに優れたものを使用しておりますが、PCR検査の性質上、実際には感染しているのに結果が陰性になること(偽陰性)や、感染していないのに結果が陽性になること(偽陽性)があります。

<偽陽性となる例>

* 壊れたウイルスの遺伝子を検出した場合(過去の感染)

<偽陰性となる例>

* 検体採取時、ウイルスをうまく採れなかった場合

* 感染していても、ウイルス量が非常に少ない時期に検査した場合

●抗原検査

検査したいウイルスが持つ特有のタンパク質(抗原)を検出する方法です。インフルエンザの検査など、幅広い検査で用いられています。抗原検査で正しい結果を得るためには、一定量のウイルスが必要です。PCR検査より精度は劣りますが、短時間で検査できることから、当院では熱、咳、鼻水等の症状があるときに使用しています。

●抗体検査

抗体とは、体の中に入ってきた細菌やウイルスに反応するタンパク質の事です。過去にそのウイルスに感染していたかを調べる事ができます。PCR検査と抗原検査がウイルスそのものの存在を検査するのに対し、抗体検査はウイルスに感染した人の体内で作られた抗体を検出する、という点で大きく異なります。ウイルスに感染すると、約2週間後から体内にウイルスに対する抗体が形成されます。

また、ワクチン接種をして抗体ができた場合も、抗体検査は陽性になります。



◆当院での新型コロナウイルス検査の採取方法についてご紹介します。

●鼻からの検査(PCR検査・抗原検査)

鼻の奥(鼻咽頭)に綿棒を入れて鼻汁を採取します。インフルエンザの検査で経験したことがある方もいらっしゃるのではないでしょうか。痛みを伴うことがあります。予めご了承ください。



●唾液からの検査(PCR検査)

容器の蓋を開けて、口の中に貯まった唾液を容器の中に約2mL出させていただきます。ある程度事前に口の中で貯めておくことで効率よく出すことができます。酸っぱい食べ物(レモンや梅干し)を想像すると唾液が出やすくなります。



<検査当日の注意事項>

検査の30分前から飲食等を控えていただきます。

* 食事(タブレット、ガム、飴類なども不可)はできません

* 飲水(水、お茶、ジュース類など)もできません

* 歯磨きやタバコも30分前から控えていただきます

●血液からの検査(抗体検査)

一般的な採血で検査を行う事ができます。

採血量は約5mLです。



◆熊本県・熊本市分娩前新型コロナウイルス感染症検査費助成事業について

当院で出産される患者様には、分娩のおおよそ2週間前に新型コロナウイルス感染症のPCR検査を「熊本県・熊本市分娩前新型コロナウイルス感染症検査費助成事業」を利用し受けて頂くことができます。申し込みをしていただくと、検査費用は患者様のご負担なしで検査を受けることができます。

<検査の目的>

①患者様ならびにそのご家族様の安全・安心のため。

②ウイルスの持ち込みを未然に防ぐため。

* 当院には、赤ちゃんや妊婦さんを中心に免疫力が低下している方が来院されます。ご協力をお願いします。

<検査費助成事業に関する注意事項>

* 対象者: 発熱等の感染を疑う症状がなく、分娩予定日がおおよそ2週間以内の妊婦の方。

* 検査費用が助成される回数は1回のみです。

(他の医療機関が助成を申請された場合や、他自治体等で助成を受けられた場合は対象となりません。)

新型コロナウイルスが発見されて2年が経った今でも、ウイルスは変異を続けています。3密を避け、外出時はマスクを着用し、帰宅後は石鹸を使用した手洗いを行いましょう。1人1人が感染対策を行うことで、感染拡大を抑えることに繋がります。新型コロナウイルスが収束し、一日でも早く以前の様な生活に戻ることを祈っています。